

就労継続支援A型事業所における実施内容について			
	令和1	令和2	経過・備考
労働時間	5.9	5.9	2年度は、一人ずつの時間を延ばしていましたが、体調等により、安定した働き方のための支援で時間を減らした利用者もあり、平均の労働時間は同じ程度で推移しています。
生産活動 ※賃金の総額以上	○	○	令和2年度は喫茶の休業等により、とても厳しい状況でしたが、休業中にテイクアウトの開始や販路拡大のための広告配りを行い、何とか維持することができています。
多様な働き方			
利用者を職員として 登用する制度	△	△	登用制度は、就業規則等により定めています。
短時間勤務かかる 労働条件		○	就業規則に定めています。 実績 精神的不良：5.5時間／週3日⇒3時間／週4日 1名（継続中） 入院・手術：7.5時間⇒5.5時間 （現在は、7.5時間に戻す）
時差出勤制度に係る 労働条件		○	就業規則に定めています。 実績：利用者の通勤や体調に合わせた働き方ができるように、雇用時に労働時間の設定を一緒に決定しています。変更も可能
有休休暇制度の 時間単位取得 計画的付与制度	○	○	計画的付与制度は就業規則に定めています。 時間単位での取得も以前から実施しており、年間での計画有休の取得も実施しました。
傷病休暇等の取得に 関する事項		△	就業規則に定めています。 令和2年度に取得を推奨しましたが、期間が短く、無休のため、有休休暇の取り扱いを希望されました。
支援力向上			
研修計画に基づいた 外部研修又は内部研修	○	○	令和2年度は、新型コロナウイルスの流行の影響で、外部研修への参加は少なくなりましたが、毎月実施する園内研修と年に数回開催する法人研修は、常勤職員はほぼ参加しています。パート職員の研修参加が難しい状況があり、サボカレ等での研修を可能にしました。
研修、学会等または 学会誌等において発表	○	○	山口県知的障害者福祉協会で行われている研究集録へは、毎年研究発表をしています。
視察・実習の実施 または受け入れ	○	○	毎年度、各県の民生委員の方の視察を積極的に受け入れています。昨年度は新型コロナウイルスの影響で1件となりました。 大学その他の保育士実習等の受け入れをしています。 地元の高校の研究実習を受け入れています。
販路拡大の商談会への参加		○	萩市の行う伴走型経営相談所の萩ビズに定期的（毎月1回）に相談を行いました。そこで行われたイベントへの参加や萩市社会福祉協議会の主催されるあったかマルシェやその他、販売先となるまつりや企業等の集会にも積極的に参加しています。
職員の人事評価制度	○	○	人事評価制度を実施しています。

△規則等に定めている ○規則等に定めて実績がある。